

平成26年4月吉日

氷見市役所
建設課 御中

柳田区
区長 野畑 圭造



要 望 書

1 氷見伏木線の全線開通の早期実現について

現在、工事中の氷見伏木線は、一部平成26年度内に開通する旨聞いております。物件移転も平成25年度予算で終了しているとのことですし、墓地も確保されている状況ですので、北電の電柱の移転を早めるためには、道路工事予算を前倒しして実施していただくことが肝要であります。

平成27年の3月～4月に全線開通が出来るよう努力願いたい。

2 公共下水道の整備について

近年、柳田、窪、島尾等の畑作地内に住宅が多くなり、氷見市の人口移動が急激に進んでいます。氷見市の人口の社会的流出を防ぐためには、ここで住環境整備をする必要があります。

整備の一環として、公共下水道の整備の基本計画を早急に示されたい。

3 柳田区内の道路網の整備について

海浜植物園付近の畑作地内の道路は鉄道線路に対して縦線の道路はあるものの、これを繋ぐ横線の道路が少ない。線路に対して平行に道路を整備することは住環境の整備及び農作業の効率化、景観の向上等につながります。

今年度、調査費を計上していただきたい。



平成26年4月吉日

氷見市役所 建設課 御中

柳田区
区 長 野畑 圭造
柳田3組
自治会長 宮下 勇



要 望 書

道路側溝の整備

要望箇所は柳田神社横を通る道路で（別紙）両側に側溝が整備してあるが、一部道路幅が狭く 緊急車両等が通り抜け出来ない所があり早急に整備する必要があります。

整備に当たって、道路の拡幅は困難であり片側の側溝に蓋（コンクリート製）をすれば車両が通り抜けることが出来ると思われます。

記

- 1 場所 別紙の通り
- 2 通り抜け出来ないと思われる車両
消防車、救急車、葬儀車両等
- 3 早急の必要性

道路付近には、老人がいる家庭、1人暮らしの家庭が存在している。
また、冬季間積雪のため道路幅が狭く、自家用車も側溝に落ちることも年に数回ある。

- 4 その他
この道路沿いに、防火用水、防災ポールも設置してある。
- 5 整備距離 約 200メートル



以上



別紙

